

湿潤対応型注入用エポキシ樹脂

E-396H 高流動エポキシ樹脂

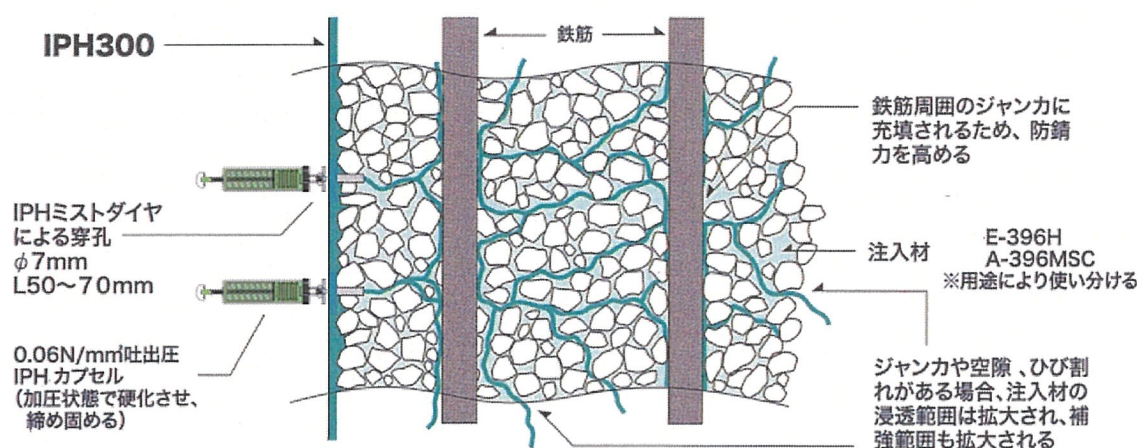
コンクリートやモルタルに発生した湿潤面でのひび割れや浮き、ジャンカへの注入用

- IPH 内圧充填接合補強で使用する湿潤面注入用のエポキシ樹脂です。
- 一般の注入用のエポキシ樹脂に比べて可使用時間が長いため、良好な作業性と優れたアンカー効果が得られます。
- 湿潤面や漏水など水のある部分でも硬化が良好で、コンクリートやモルタルへの接着が可能です。
- 硬化後も耐水性に優れ、注入材自身の劣化はもちろんのこと、剥離や付着性能の低下もありません。
- 乾燥した部分でも良好な硬化・接着性を有するため、湿潤面(湿潤部分)・乾燥面(乾燥部分)の使い分けの必要がありません。

注:水の吐出量が多い場合はご相談ください。

用途

- コンクリートやモルタルに発生した湿潤面でのひび割れや浮き、ジャンカへの注入
- 漏水を伴う、ひび割れや浮き、ジャンカへの注入
- 鋼板補強、鋼板巻立補強用、増桁補強用の注入材
- 水中での注入工事



組成

項目	主剤	硬化剤
主成分	エポキシ樹脂	変成ポリアミン
外観	透明液体	淡黄色透明液体
混合時の粘度	550±200 mPa・s(23℃)	
混合比	主剤:硬化剤=2:1(重量比)	
可使用時間	60±20分(23℃、300g)	
比重	1.15±0.1	

E-396H

●性能データ

試験項目		試験方法	規格	試験結果
粘度 mPa・s (標準条件 A 23±2℃)		JIS A 6024	100~1000	430
接着強さ A 法 MPa	標準条件 B (23±2℃)	JIS A 6024	6.0 以上	7.8
	湿潤条件	JIS A 6024	3.0 以上	7.2
	乾湿繰返し条件	JIS A 6024	3.0 以上	7.8
硬化収縮率 % (標準条件 B 23±2℃)		JIS A 6024	3 以下	2
加熱減量 A 法	質量変化率 % (高温条件 B 110±3℃)	JIS A 6024	5 以下	4
	体積変化率 % (高温条件 B 110±3℃)	JIS A 6024	5 以下	4
引張特性 A 法	引張強さ MPa (標準条件 B 23±2℃)	JIS A 6024	15.0 以上	47.0
	破壊時伸び % (標準条件 B 23±2℃)	JIS A 6024	10 以下	7
圧縮強さ MPa (規格値は社内規格)		JIS K 7181	50.0 以上	68.7
曲げ強さ MPa (規格値は社内規格)		JIS K 7171	40.0 以上	67.6
付着力耐久性保持率(%) (規格に対する百分率)		国交省総合技術開発	60 以上	124

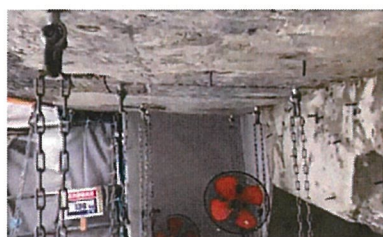
※ 試料の混合割合(質量比) 主剤:硬化剤=2:1

試験結果はJH試験研究所規格及び JIS A 6024 規格に基づいて試験した結果です
国土交通省土木補修用エポキシ樹脂注入剤1種適合品

使用方法と注意事項

- 主剤と硬化剤を重量比で 2:1 の割合で計量し、低速回転専用ドリルで均一になるまで十分に攪拌して下さい。
- 1回あたりの混練量は、可使時間内に使いきれの量として下さい。
- 器具類に付着した材料は、硬化する前にウエスや溶剤等で拭き取って下さい。
- 強度の安定には、72時間以上の養生期間が必要です。
- 低温時は硬化が遅くなります。5℃以上の環境で使用して下さい。
- 5℃以上の冷暗所で保管して下さい。

施工例 スラブ 漏水・浮き部補修



梱包容量

E-396H

3kgセット

●主剤 2kg

+

●硬化剤 1kg

× 6セット/箱